

展示も動物が参加するしないを決める



視線にさらされたくない時
環境の質が 展示場 < 寝室 の時

↓
展示されることを拒否できる

飼育員がやるべきことは 環境改善
寝室 展示場
両方ともに
いたい 楽しい と思える環境

行動から感情を考える → 原因である環境を改善する



同じ道を帰る = つまらない

→ 時間をおいて 同じ動物を
2度見ることで 発見がある = 楽しみに変化



動物にとって 飼育環境は 苦痛 の 原因

給餌 清掃 展示・収容 捕獲 保定 診察 治療

→ 増大

人の存在自体 ← ストレス 嫌悪 恐怖 苦痛

ほとんどの動物は一生を飼育されて過ごす
動物に優しい飼育方法はないのだろうか

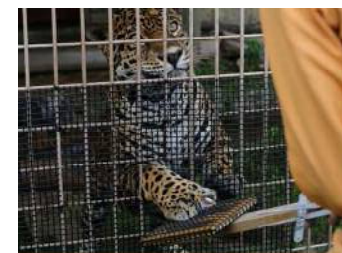
動物に協力してもらおう



動物に協力してもらおう とは...

協力的な行動 を (安心安全に) 行える環境
行いたくなる環境 を提供

動物にとって 何回繰り返しても メリットがある



レッサーパンダ 歯磨き



動物に協力してもらおう



サバンナモンキーの聴診



個の できる に合わせた スモールステップ

できる → 良い結果 → 繰り返し → 学習 → ゴール

スタート

嫌になる前に 気づき...対処する

基準を少しずつステップアップ

急な基準アップ には 対応できない

→ 今まで通りの行動 → 良いことを期待

→ 良いことが起きない → 裏切り

→ 悲しみ 怒り 不信感 → 学習の妨げ





トラの採血

嫌な刺激を少なくする 努力 工夫のうえで

嫌な刺激 よりも 好ましい刺激をより多く

嫌な刺激 → 離れる 逃げる **できる環境を確保**

好ましい刺激 → 近づく とどまる

同時に

好ましい刺激 > 嫌な刺激

嫌な刺激にさらされていても
良いことが起こり続ける

↓
近くにとどまり続ける



動物が 本当に嫌だったら
「嫌なこと」から
「安心できる場所」へ
いつでも逃げられる環境を提供



マンドリルの採血



協力的行動を行える環境は 福祉を向上させる

動物の**ストレス**が **少なくなる**

事故の可能性が **少なくなる**

人と動物の **距離**が **近くなる**

教育↑
研究↑

栄養↑

データに基づく
栄養管理

健康↑

定期健診
病気の早期発見
早期治療

繁殖↑

データに基づく
繁殖・避妊計画

一方的な飼育は苦痛 …最終目的は動物の福祉



必要な行動ができる環境の提供



動物種によって 個体の状況によって
必要な行動 は違う



必要な行動ができないのは苦痛

欲求不満 の原因

種特有の行動が できる環境にない

やりたい(動物種として必要な)行動ができない



種本来 の **正常な行動** が できる環境

個体の状況 に **適した生活** が できる環境



動物 によって 必要 行動 はちがう





獲物に向かって ジャンプ



肉食獣は まるごと食べるのが自然



九州大学
リーディング大学院
×
糸島ジビエ研究所
×
科学コミュニケーター
×
大牟田市動物園



コラボレーション



肉食獣は まるごと食べるのが自然



エンパワーメント

~できる を **増やし 広げられる** 環境の提供

多様さ 複雑さ 変化 を体験できる

いくつもの**選択肢**の中から **選択**できる

行動(環境)を自分で **操作(コントロール)**できる



探索行動(挑戦) が **可能性** を広げる



動物によって 必要 行動 は違う



福祉とは **個に合わせた 環境改善** の問題

個を **環境に馴らす** ではなく

→ **環境を 個に合わせる**

できることを **制限する 環境** ではなく

→ **できることを 増やし 広げる 環境**

(安心安全に) **行える 行いたくなる 環境**

OMUTACITY ZOO

コンセプトに沿った 動物種数 頭数

長期計画による動物種数 頭数の見直し

飼育種数・頭数の減 飼育動物の高齢化

- 個として生活できる **面積増**
- 種として生活できる **面積増** (ペア 群れ)
- 個に対する 飼育員の **対応時間増**



動物の担当者 を 個人 から チーム へ

動物の **依存先を増やす**

個人の技能 を **チームで補完**

複数の目 で 動物の状況 を **把握** できる

ケア内容を **検討** できる

情報の **共有 公開性 発信力** が高まる

問題は「意見」が異なると **対立がおきる**

チーム → **コラボレーション** する



コラボレーションで大事なこと

相手への **敬意 配慮** を忘れない

一緒にできること を考える

未来 を考える



動物園は **コラボレーション** の場

動物 と 人 との

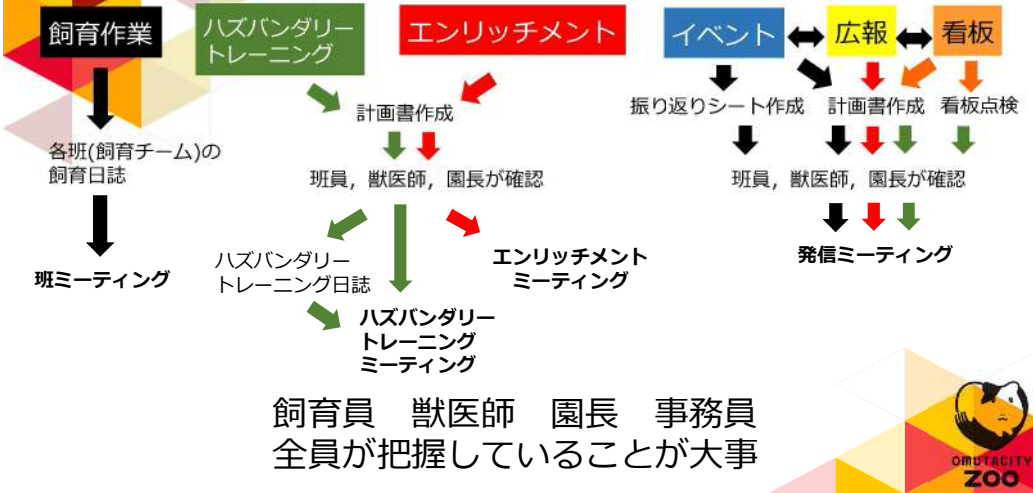
職員同士(園に関係する全て)の

動物園 と **社会** との

コラボレーション



コンセプトに沿った園全体での取組と発信



世界〇〇デー



動物園応援フリーペーパー KEMONOTE



地元(福岡県)のKBCテレビで月1回放送



動物を幸せにしたい！熱血飼育員たちが大集会
命をムダにせず動物たちのごちそうに！

2019年12月18日



ライオンの健康を守れ！おしっこ検査に挑戦
“おばちゃん”獣医師も大奮闘

2019年11月20日



#50 “動物の幸せ”のため…その奮闘で再び大賞受賞！
シカ、イノシシを猛烈に？ 獣害問題を動物園の目線から考える

2019年10月30日



#49 エミューの採血とライオンのストレス対策
丸太がボロボロに！動物に快適な環境を…

2019年09月18日



#48 貴重映像も公開！大牟田“夜の動物園”
貴重！キラリンの睡眠ポーズ

2019年08月28日



#47 カマダセ飼育員が国際会議へ！
「動物の幸せ」を考える国際会議が京都で開催！

2019年07月24日



大牟田 ZOO で DIY

モルモットロードをつくらう

2016.8.28 (日) PM 1:30~3:00

定員 15名 (事前予約制) 雨天中止 入場料込み

対象 小学生以下は保護者同伴

TEL 0944-56-4526

講師: 村田 氏 (建築デザイン murata 代表)
近藤智雄 氏 (Schuffe Components 代表)

大牟田市動物園 × 大牟田ビンテージのまち × Schuffe

モルモットのおうちをめろう!

2016.11.5 (土) PM 1:30~3:00

定員 20名 (事前予約制) 雨天中止 入場料込み

対象 小学生以下は保護者同伴

TEL 0944-56-4526

講師: 村田 氏 (建築デザイン murata 代表)
近藤智雄 氏 (Schuffe Components 代表)

大牟田市動物園 × 大牟田ビンテージのまち × Schuffe






大牟田市動物園

ズーフェス

秋のどうぶつ感謝祭

2017年11月11日(土) 12日(日)

大牟田市動物園に遊びに来た動物のみんなと大牟田市動物園のスタッフのみんなが、秋の収穫祭を開催！
動物園の動物たちと一緒に、秋の収穫祭を開催！
大牟田市動物園の動物たちと一緒に、秋の収穫祭を開催！

大牟田市動物園

TEL 0944-56-4526 FAX 0944-56-4527



地元のお店とのコラボレーション
新しい商品の開発・販売



そだてる、あにまる、べじたぐる









徳永農園
× チョコロータ
× 大牟田市動物園



社会と個人の
生活環境を豊かにする
動物園をめざして

動物を介して 多様な 個 が 交流する場を提供

動物園が

個と個

個と地域社会

地域社会と世界

をつなぐ役割を

動物園は 人間社会を 考えるモデル になる



おしまい

ありがとう
ございました

映画 **いのちスケッチ**



須坂市先導的官民連携支援事業
第3回意見交換会
— 配布資料一覧 —

資料① 次第（タイムテーブル）

資料② 配席図

資料③ 出席者名簿

資料④ 講演資料「これからの動物園」

資料⑤ 須坂市動物園の課題（職員ヒアリングの結果）

参考資料① 周辺類似施設の利用料金

参考資料② 臥竜公園エリアの事業スキーム案

参考資料② 臥竜公園エリアのリニューアル案

須坂市先導的官民連携支援事業 第3回意見交換会

タイムテーブル

第1部 （会場：須坂市文化会館メセナホール 小ホール）

令和2年1月30日

18:00 須坂市 三木市長 挨拶（5分）

18:05 開会

「講演会の趣旨説明（実施目的なども含む）」（5分）

臥竜公園事務所 坂田所長

18:10 講演「これからの動物園」（90分）

講師：西日本メンテナンス株式会社
大牟田市動物園 園長

椎原 春一 氏

【講師 プロフィール】

椎原 春一（しいはら しゅんいち）氏

「炭鉱のまち」として栄えた大牟田市は、炭鉱閉山後、人口減少に悩まされている。動物園の閉園も検討されたが、地元企業を指定管理者として再建をめざすこととなった。指定管理者制度開始と同時に勤務し、『動物福祉を伝える動物園』をコンセプトと定め、動物福祉に配慮した職員の取り組みを発信することで、「福祉」というキーワードで多様な個が交流できる動物園をめざしている。

動物福祉に特化した動物園として世界からも注目を浴びており、2019年11月に公開された映画「いのちスケッチ」の舞台となっている。



19:40 質疑応答（20分）

第2部 （会場：須坂市役所東庁舎2階 第3委員会室）

令和2年1月31日

10:00 意見交換会（100分）

コーディネータ：公園プロデューサー・国交省 PPP サポーター
臥竜公園管理事務所（須坂市動物園）所長

小口 健蔵 氏

坂田 温 氏

講師：西日本メンテナンス株式会社 大牟田市動物園 園長

椎原 春一 氏

【テーマ】動物園のリニューアルを考える

11:40 まとめ・次回日程確認（20分）

12:00 終了

須坂市先導的官民連携支援事業 第3回意見交換会

1. 前回の振り返りと主旨
2. 須坂市動物園の課題
3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス
4. 須坂市動物園のリニューアルに関する意見交換

2020年1月31日(金)
須坂市
(株)オリエンタルコンサルタンツ

2

1. 前回の振り返りと主旨

【講演：公民連携によるまちのリノベーション／講師：清水 義次】

①民間主導・公民連携のまちづくりへ

・パブリックマインドを持つ民間とプライベートマインドを持つ行政による
持続可能な都市経営が必要。

②リノベーションまちづくり

・遊休不動産に着目し、公と民が賢い不動産オーナーになること。遊休不動産の
暫定利用(低投資で利用)することにより、スピードが速く収益性が高いことが特徴。

1. 前回の振り返りと主旨

【意見交換会】

リニューアルのアイデア

- ・竜ヶ池を芝生広場に。防災学習としても活用。
- ・公会堂をイベントスペースに。公会堂の高付加価値化による収益施設に。
- ・臥竜公園～動物園～百々川緑地の動線改善。
- ・ものづくりのコワーキングスペース。
- ・動物園の入園料の値上げ。福祉施設との法人契約。
- ・設置許可及び占用許可の使用料の値上げ。
- ・指定管理ではなく、自由度の高い制度でもよいのでは。
- ・将来世代に負担のない仕組みが必要。

3

1. 前回の振り返りと主旨

【主旨】

人口約5万人の須坂市に動物園があるということは
非常に誇らしいことであると考えています。

この動物園を将来の世代へ継承するため、動物園の魅力や価値を向上し
より魅力的で利用者で賑わう動物園に変わっていく必要があると考えています。

臥竜公園官民連携リノベーションの検討は、このような思いのもと始まりました。

今回の意見交換会については、須坂市動物園を将来へ継承するために
何をすべきかという視点でご意見いただければ幸いです。

4

2. 職員が感じる須坂市動物園の課題

・須坂市動物園の職員11名へのヒアリングを実施しました。

項目	結果概要	
接客や日常業務中で、来園者からよく聞く要望や質問はありますか？	要望: 飲食できる施設の設置 須坂駅からの公共交通の充実 ライオンやゾウ等の大型動物の展示 南園と北園の連続性	質問: トイレの位置 イベントの開催場所 南園から入場した利用者からの道順 売店の営業時間及び開店日
現状、臥竜公園(須坂市動物園)を管理運営しているなかで改善が必要と思う箇所はありますか？	施設: 老朽化した獣舎、トイレ、売店・飲食店、冷暖房の休憩施設、園路のバリアフリー化 備品設備: 画像編集ソフト、医療関連備品設備。 イベント: 有料の新規イベント、須坂市全体でのコラボイベントの実施が望ましい。 広報: 現状職員が実施しているため専門の広報官が望ましい。 運営体制: ガイドや学芸員のような人材が欲しい。慢性的な人材不足。 接客接客: 職員研修やコーチングの実施。 その他: オリジナルのお土産品の開発。	
今後、臥竜公園(須坂市動物園)で実現してみたいことはありますか？	展示・飼育方法: オリを無くす・感じにくくする(写真を撮りやすくする)、群れ飼育、ふれあいゾーン・家畜動物の飼育(増加)、オリの中の環境改善 イベント: 学習・教育プログラムの実施、保育園・小学校とのイベント開催、利用者参加型健康診断	

5

2. 職員が感じる須坂市動物園の課題

・ヒアリングの結果から、課題をヒト/モノ/カネの3つの視点から整理しました。

①ヒト: 人材、地域との連携、広報、教育 等

課題: 専任の広報官、ガイド・学芸員や環境学習の講師の確保 等

②モノ: 施設設備の改修、動物の飼育環境 等

課題: 老朽化した獣舎の改修、子育て世代の設備(トイレ・授乳室)の整備、医療設備の充実 等

③カネ: 入園料の設定、収益事業、寄付 等

課題: 入園料の増額、新規の有料イベント、クラウドファンディング 等

6

3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス

本園(エントランス)



3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス

ハヤブサの保護



8

3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス

動物園交流施設
ふれんZOO



9

3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス

ペンギンの掲示物



3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス

動物園スタッフ作成の顔はがパネル



3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス

はく製館



3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス

カピバラ温泉



3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス

工作ハウス

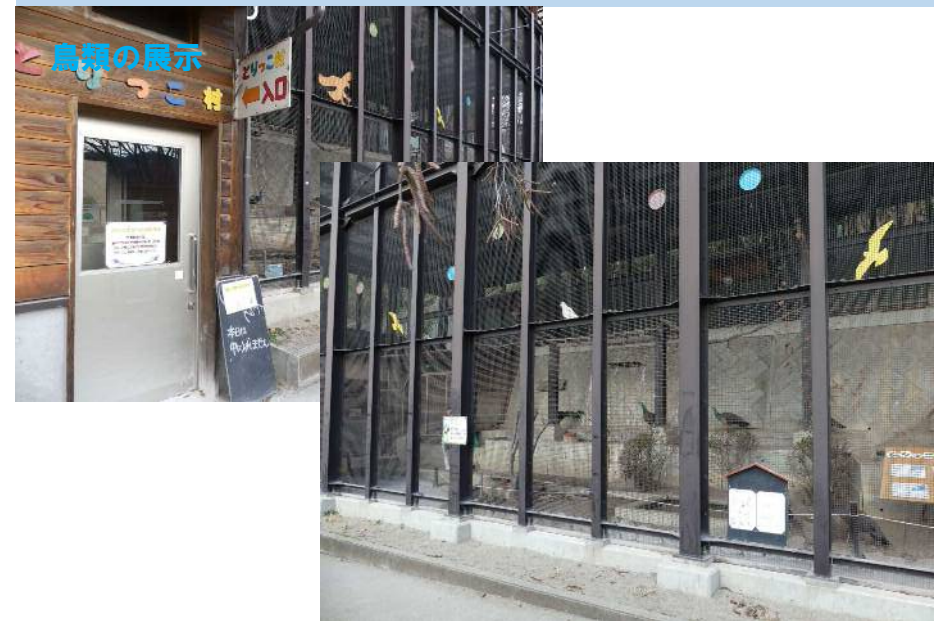


3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス

南園



3. 椎原園長による須坂市動物園リニューアルへのアドバイス



4. 須坂市動物園のリニューアルに関する意見交換

ヒト・モノ・カネの3つの視点から意見交換をお願いします。

①ヒト:人材、地域との連携、広報、教育 等

課題:専任の広報官、ガイド・学芸員や環境学習の講師の確保 等

②モノ:施設設備の改修、動物の飼育環境 等

課題:老朽化した獣舎の改修、子育て世代の設備(トイレ・授乳室)の整備、医療設備の充実 等

③カネ:入園料の設定、収益事業、寄付 等

課題:入園料の増額、新規の有料イベント、クラウドファンディング 等

長野県内動物園の利用料比較

動物園	一般	子ども	年間パスポート	無料対象者
須坂市動物園	200円	70円 (中学生以下)	一般:1,040円 小中学生:310円	保護者同伴の未就学児／障害者手帳持参の方と介護人／市内在住の70歳以上の方
茶臼山動物園	600円 ※	100円 (小中学生)	—	未就学児／障害者手帳持参の方と介護人
長野市城山動物園	無料		—	
小諸市動物園 (懐古園と共通)	300円	100円	—	
松本市アルプス公園 小鳥と小動物の森	無料		—	
飯田市立動物園	無料		—	

※2019年7月に値上げ

長野地域運動施設の利用料比較

野球場	午前	午後	夜間	その他
須坂市野球場	2,090円	2,090円	1,040円	照明使用:5,230円/時間
南長野運動公園	10,500円	15,000円	12,000円	
県営野球場	5,900円	8,500円	6,700円	照明使用:5,500円/時間

弓道場 (全館使用の場合)	午前	午後	夕方/夜間	その他
須坂市弓道場	1,360円	1,360円	2,090円	一般:130円~,中学生以下70円~
長野運動公園総合 運動場弓道場	8,550円	11,400円	17,100円	一般:300円,シルバー:150円 小中学生以下:70円 /日
千曲市弓道場	550円/時間			

長野地域運動施設の利用料比較

体育館 (全館使用の場合)	午前	午後	夕方/夜間	その他
須坂市青少年勤労 体育センター	1,040円	1,040円	520円	全灯使用:570円/時間
須坂市市民体育館 北部体育館	3,140円	3,140円	1,570円	市民体育館高照度半面:470円 北部体育館全灯使用 :1,150円
長野運動公園総合 運動場総合体育館	4,500円	3,750円	6,000円	
南長野運動公園	2,700円	2,250円	3,750円	
ことぶきアリーナ千 曲戸倉体育館	1,500円/時間			全灯使用:770円/時間
勤労者体育センター 東部体育館	750円/時間			全灯使用:550円/時間
小布施町総合体育 館/文化体育館	800円/時間(市民) 1,200円/時間(市外)			照明:400円/時間

長野地域運動施設の利用料比較

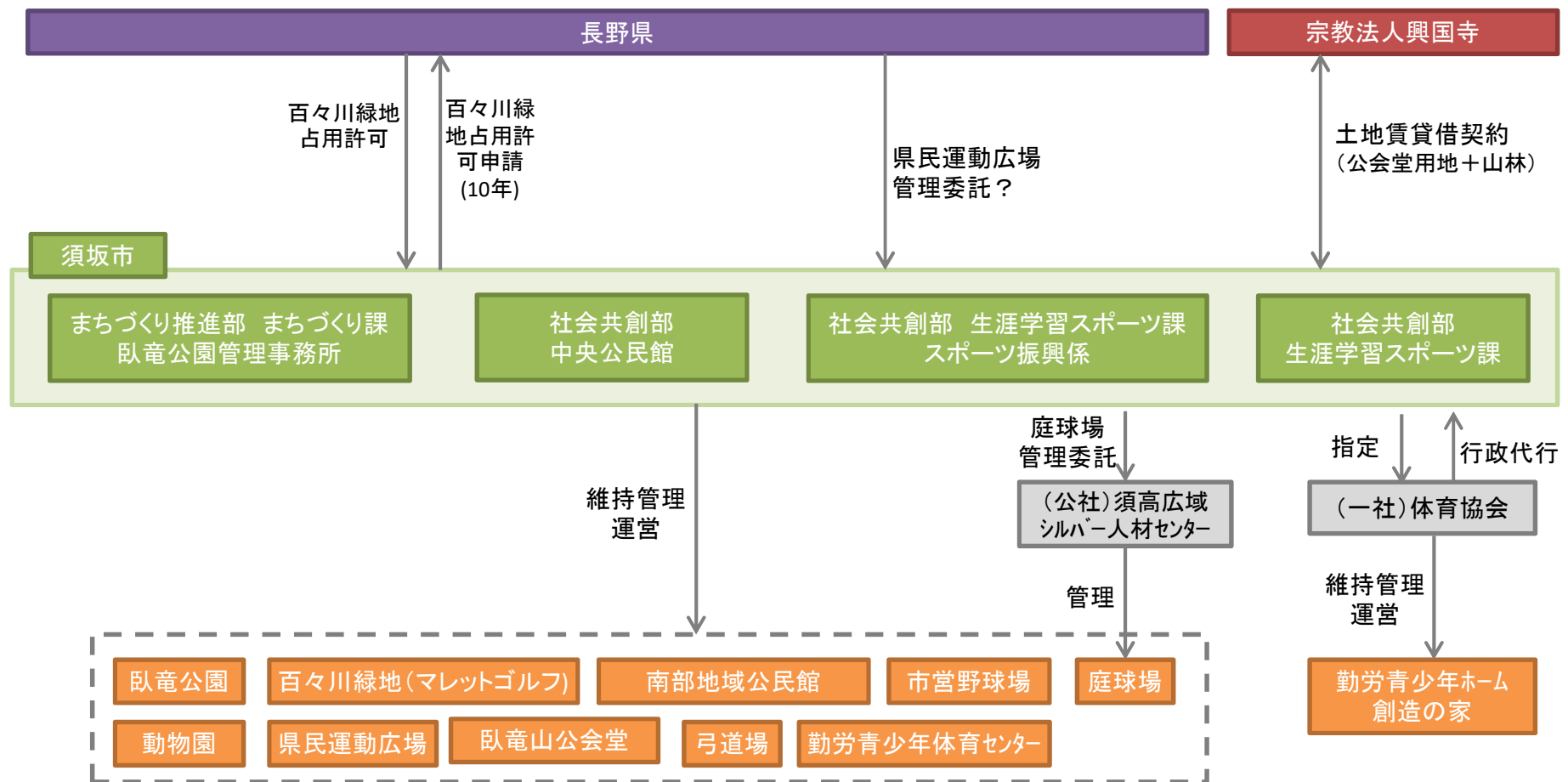
庭球場 (専用使用の場合)	午前	午後	夜間	その他
臥竜公園庭球場/ 墨坂庭球場	1,360円	1,360円	—	一般:150~410円 中学生以下:70~200円
長野運動公園総合 運動場/南長野運 動公園	1,640円/ 2時間	1,640円/ 2時間	2,190円/ 2時間	一般:200~410円,高校生・シル バー:130~270円,小中学生:60~ 130円
更埴テニスコート	480円/時間			電灯料:550円/時間
戸倉インドアコート	420円/時間			電灯料:180円/時間
小布施町総合公園 テニスコート/町営 テニスコート	600円/時間(市民) 900円/時間(市外)			

長野地域運動施設の利用料比較

運動広場 (全面使用の場合)	午前	午後	夜間	その他
県民須坂運動広場	2,720円	2,720円	—	
戸倉上山田地区グラウンド	310、780円/時間			電灯使用料:2,750円、3,300円/時間
更埴地区グラウンド	450円	900円	1,200円	市外団体のみ有料
小布施町町営グラウンド	600円/時間(市民)	900円/時間(市外)		照明:4,000円/時間
松川総合グラウンド	800円/時間(市民)	1,200円/時間(市外)		

臥竜公園エリア施設の現行の管理運営スキーム

- ・百々川緑地及び県民運動広場は、長野県所有の施設のため、占用許可及び管理委託により須坂市が管理。
- ・公会堂用地及び臥竜山山林の用地は、興国時との賃貸借契約。
- ・創造の家は、(一社)体育協会による指定管理(5年/～R7.3.31)。



臥竜公園エリア施設の民間活力導入範囲の検討(案)

臥竜公園エリア施設への民間活力導入にあたりその範囲のパターン案を整理した。なお、民間活力導入の方法(指定管理・管理許可等)は現時点で決まらないため、表中では『民間』と表現している。

施設名	須坂市動物園	臥竜公園	百々川緑地	百々川緑地 マレットゴルフ場	県民運動 広場	弓道場	市営野球場	勤労青少年 体育センター	臥竜公園庭 球場	臥竜山 公会堂	南部地域 公民館	勤労青少年 ホーム創造 の家
所有者	まちづくり推進部 まちづくり課 臥竜公園管理事務所		長野県			社会共創部 生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係			社会共創部 中央公民館		社会共創部 生涯学習ス ポーツ課	
管理者	まちづくり推進部 まちづくり課 臥竜公園管理事務所		社会共創部 生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係					(公社)須高 広域シル パー人材セ ンター	社会共創部 中央公民館		(一社)体育 協会	
現行	直営		直営※1		直営※2	直営			管理委託	直営	指定管理	
パターンA	民間	直営	直営※1		直営※2	直営			管理委託	直営	指定管理	
パターンB	民間		直営※1		直営※2	直営			管理委託	直営	指定管理	
パターンC	民間									直営	指定管理	
パターンD	民間										直営	指定管理
パターンE	民間											

※1 県への占用許可 ※2 県からの管理委託?

パターンA: 須坂市動物園のみ民間活力導入。

パターンB: 須坂市動物園に加え、一体的な管理により民間ノウハウの相乗効果が期待される臥竜公園と百々川緑地へ民間活力導入。

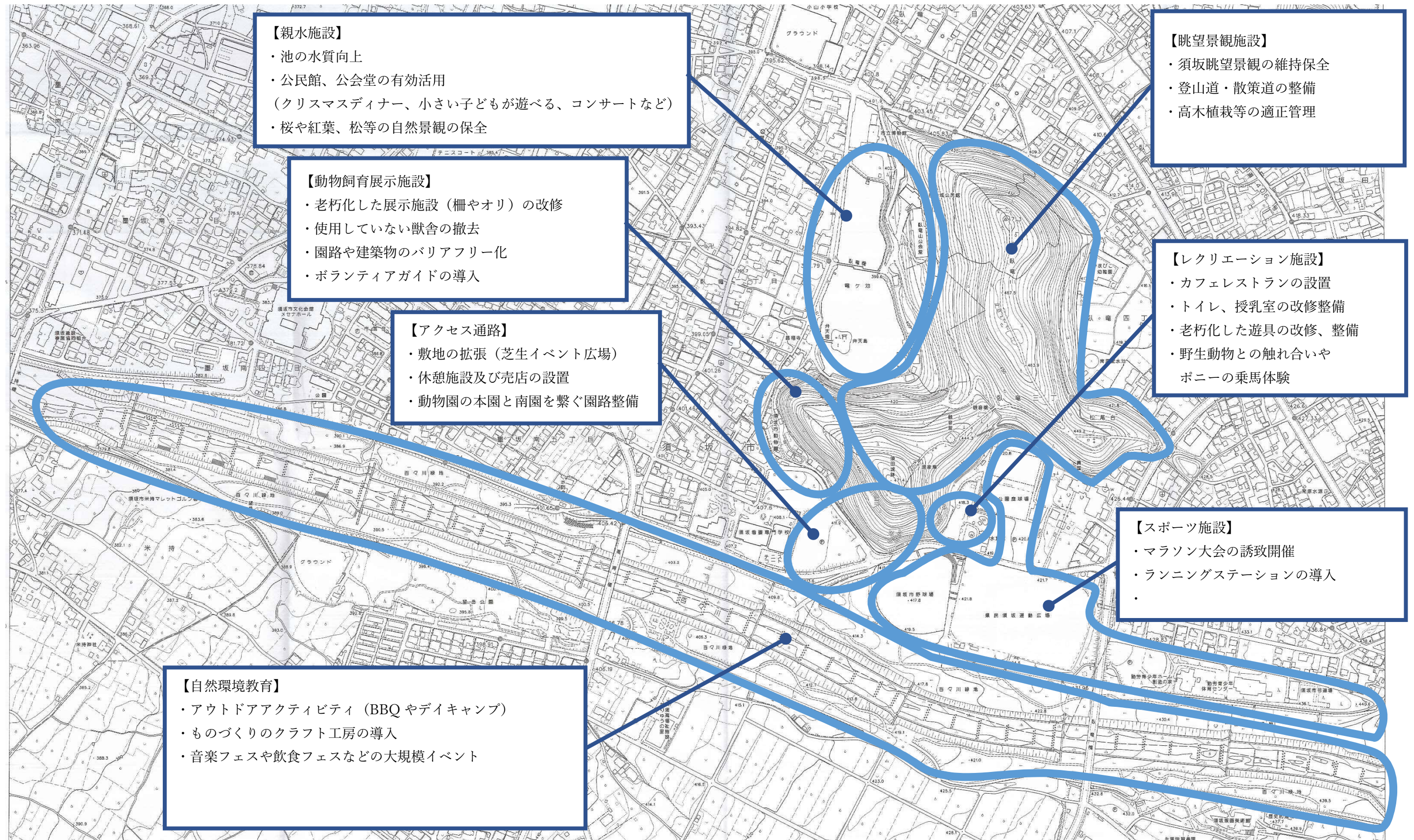
パターンC: パターンBに加え、民間ノウハウの活用と民間へのインセンティブが働く可能性のある有料運動施設へ民間活力導入。

パターンD: パターンCに加え、民間ノウハウの活用と民間へのインセンティブが働く可能性のある有料施設である臥竜山公会堂へ民間活力導入。

パターンE: 臥竜公園エリアの一体的な管理により民間のノウハウの相乗効果が期待される、全施設への同一の事業者による民間活力導入。

リニューアルイメージ(案)

上位関連計画や公園利用者等から臥竜公園エリアのリニューアルに向けた意見要望を踏まえ、臥竜公園エリアのリニューアルイメージを立案する。



須坂市動物園職員ヒアリングの実施結果

動物園職員ヒアリングは、臥竜公園（須坂市動物園）の現状課題や理想像を把握し、臥竜公園エリア（動物園含む）のリニューアルに向けた、施設改修や新規事業の施策方針に反映することを目的に実施しました。

No	ヒアリング内容	結果概要	リニューアルへの反映事項及び課題（案）
2	臥竜公園エリア（動物園を含む）の魅力や価値は何だと思えますか？	臥竜公園エリア：生活圏にあり、いつでも気軽に訪れることができる。 臥竜山を中心に四季折々の豊かな自然を感じられる。 様々な施設があるため“ついで利用”が可能である。 須坂市動物園：動物と利用者、飼育員と利用者の距離が近く親しみやすい。 コンパクトな規模であるため、子どもからお年寄りまで楽しめる。	・日常利用や親しみやすさという点から、利用者の対象は観光客ではなく、近隣市町村も含む市民を対象とする事が望ましい。
3	接客や日常業務中で、来園者からよく聞く要望や質問はありますか？ （●●はどこにありますか。子供用のトイレありますか？等など）	要 望：飲食できる施設の設置 須坂駅からの公共交通の充実 ライオンやゾウ等の大型動物の展示 南園と北園の連続性 質 問：トイレの位置 イベントの開催場所 南園から入場した利用者からの道順 売店の営業時間及び開店日	・飲食施設の整備を条件とする事が考えられる。どのような手法で整備するかが課題である。 ・南園と北園の動線の改善が課題である。
4	現状、臥竜公園（須坂市動物園）を管理運営しているなかで改善が必要と思う箇所はありますか？（施設、備品設備、イベント・広報、運営体制、接客接客、など）	施 設：老朽化した獣舎、トイレ、売店・飲食店、冷暖房の休憩施設、園路のバリアフリー化 備品設備：画像編集ソフト、医療関連備品設備。 イベント：有料の新規イベント、須坂市全体でのコラボイベントの実施が望ましい。 広 報：現状職員が実施しているため専門の広報官が望ましい。 運営体制：ガイドや学芸員のような人材が欲しい。慢性的な人材不足。 接客接客：職員研修やコーチングの実施。 その他：オリジナルのお土産品の開発。	・獣舎及びトイレ施設の改修は、条件とする事が考えられる。しかし、費用負担が大きいことから、民間参入の障壁となる可能性も高いため施設改修可能な条件及び事業手法が課題である。 ・飲食施設の整備を条件とする事が考えられる。どのような手法で整備するかが課題である。収益施設のため、条件とすることも含め導入の可能性はある。 ・広報官や学芸員等体制は事業スキームとして条件に反映することが考えられる。
5	理想とする好きな公園（動物園）はありますか？具体的な名称と理由を教えてください。	・多摩動物園 3名：群れでの展示・学習プログラム ・埼玉県こども動物自然公園 2名：動物と利用者の距離が近い ・京都市動物園 2名：まちなかの動物園・コンパクトな動物園 他	・各動物園の特性を把握し、条件として参考とすべき事項が無いか確認する。
6	今後、臥竜公園（須坂市動物園）で実現してみたいことはありますか。（展示や飼育方法、イベント・広報など）	展示・飼育方法：オリを無くす・感じにくくする（写真を撮りやすくする）、群れ飼育、ふれあいゾーン・家畜動物の飼育（増加）、オリの中の環境改善 イベント：学習・教育プログラムの実施、保育園・小学校とのイベント開催、利用者参加型健康診断 その他：野生動物の保護とPR、動物福祉	・展示・飼育方法は、オリを感じさせない展示方法やふれあいゾーンによるリニューアル案が考えられる。 ・イベントは、運営条件として反映することが考えられる。

施設整備の要望：獣舎・トイレ・飲食施設 ⇒飲食施設は、収益施設でありP-PFIや設置管理許可での対応が可能と思われる。

トイレの改修は、非収益施設のため公設もしくはP-PFIの特定公園施設としての対応が望ましい。

獣舎は、専門性や費用規模の観点から公設もしくはPFIでの対応が望ましい。

須坂市先導的官民連携支援事業
第4回意見交換会

— 配布資料一覧 —

資料① 次第（タイムテーブル）

資料② 配席図

資料③ 出席者名簿

資料④ 官民連携リノベーションによる活性化事業構想（案）

資料⑤ 須坂市先導的官民連携事業第4回意見交換会 資料

須坂市先導的官民連携支援事業 第4回意見交換会

タイムテーブル

会場：須坂市役所東庁舎2階 議会

13：30 検討経緯とこれまで及び前回の振り返り（中埜）（10分）

13：40 官民連携リノベーションによる活性化事業構想（案）の説明（20分）

14：00 理事者説明時の質問意見及び事前質問への回答（30分）

14：30 意見交換会（50分）

コーディネータ：前・国土交通省都市局公園緑地・景観課長 町田 誠 氏
公園プロデューサー・国交省 PPP サポーター 小口 健蔵 氏
臥竜公園管理事務所（須坂市動物園）所長 坂田 温 氏

15：20 まとめ（10分）

15：30 終了 ※終了後に出席者はアンケートにご回答いただく。

【コーディネーター プロフィール】

町田 誠（まちだ まこと）氏

1982年国土交通省（旧建設省）入省後、国営昭和記念公園、国営備北丘陵公園、他、日本各地の公園緑地の業務に従事。東京都建設局公園緑地部長、国土交通省都市局緑地環境室長等を経て、2016年6月より国土交通省都市局公園緑地・景観課長を歴任し、2018年7月、退官。



須坂市先導的官民連携支援事業 第4回意見交換会

1. 臥竜公園エリア民活導入検討の経緯
2. これまでのPT意見交換会・講演会の経緯
3. 前回の振り返り
4. 官民連携リノベーションによる活性化事業構想(案)の説明
5. 質疑応答
6. 来年度の検討体制について(案)
7. おわりに

2020年3月10日(月)
須坂市
(株)オリエンタルコンサルタンツ

1. 臥竜公園エリア民活導入検討の経緯

- ・臥竜公園を対象に市民サービスを維持しながら交流人口を増やしたい。
市長・副市長が国交省へ相談
⇒先導的官民連携事業の活用を提案される。
⇒申請を行い採択される
- ・先導的官民連携事業は、新たな官民連携事業に係る具体的な案件形成を推進しており、先導的な官民連携事業の導入や実施に向けた検討・準備に要する地方公共団体等の調査委託費等を助成。
≡全国的にも先導性が高いと認められた事業
- ・本事業における先導性は以下の3点
 - ①**県市連携、所管連携の手法検討**
県・市の連携及び庁内所管横断となる制度設計。
 - ②**人材育成(行政):PPPの実践**
当事業のノウハウの水平展開、他事業への展開(経営ノウハウ/事業構想力など)
 - ③**動物園の更なる活性化**
地方都市における動物園リニューアルと事業者の連携

・意見交換会という位置付けでPTを組成。

2. これまでのPT意見交換会・講演会の経緯

・第1回 意見交換会 講師:町田 誠

テーマ:①臥竜公園エリア(動物園含む)の魅力や価値は何か

②公園の現状把握(公園診断)するにあたって必要な情報は何か

・公園は何でもできる。
・P-PPF制度を創設し民活導入を推進。
・コストセンターではなくベネフィットセンターとして評価。

・第2回 意見交換会 講師:清水 義次

テーマ:①公民連携によるリノベーションの事例紹介

②リノベーションによる地域への波及効果

・敷地に価値なしエリアに価値あり
⇒エリア全体の価値が上がることで交流人口増加や民間投資が生まれる。
・**パブリックマインドの民間とプライベートマインドの行政の連携が重要。**

・第3回 意見交換会 講師:椎原 春一

テーマ:動物園のリニューアルを考える

・14年をかけて大牟田市動物園を“動物福祉”の動物園として改革。閉園の検討もされたが“動物福祉”に特化し世界からも注目を浴びる。

・第4回 意見交換会 講師:町田 誠

テーマ:臥竜公園エリアの官民連携手法(案)について
官民連携事業の今後について

・臥竜公園エリアを変えていくか、このままなのか、判断の時期に来ています。